1　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の概要

1　調査の概要

(1)目的

高齢者の日常生活の状況や生活上の課題やリスクを明確にするための調査を行い、市が抱える課題を抽出し、介護予防事業などをはじめとする各種事業を検討し、令和9年度から3年間の第10期七尾市介護保険事業計画・七尾市老人福祉計画の策定に反映することを目的とする。

(2)内容

○調査対象者

令和7年12月1日現在、65歳以上で要介護1～5の認定を受けていない被保険者(約16，000人)から5，000名を無作為抽出
※総合事業対象者、要支援1、要支援2は、全数実施とする。

(3)調査期間

令和8年1月20日(火)～2月27日(金)

(4)調査方法

厚生労働省から示された「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」に基づき、郵送による配布・返送方式による回収

必須・・・35項目、オプション・・・10項目、市独自・・・3項目

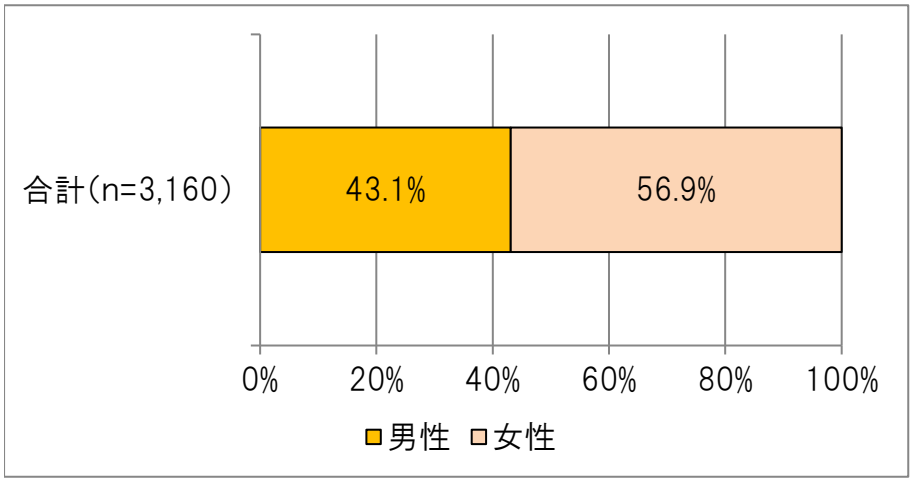
○調査件数

3160名(回収率63．2%)

①性別

	対象者	回答者	回収率
男性	2,188	1,363	62.3%
女性	2,812	1,797	63.9%
総計	5,000	3,160	63.2%

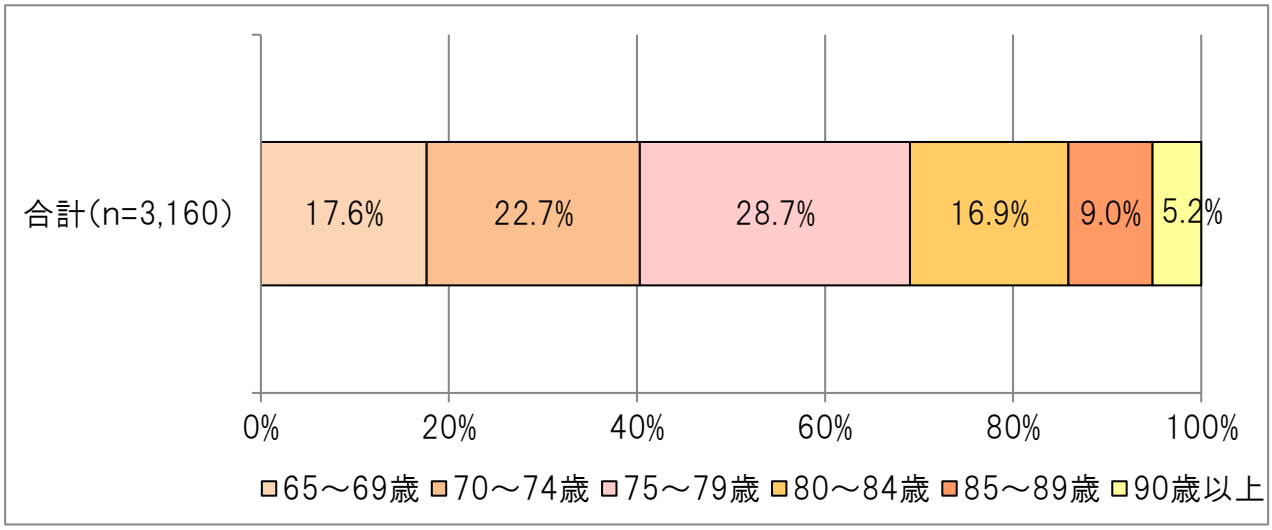
	回答率
男性	43.1%
女性	56.9%
総計	100%



②年代別

	対象者	回答者	回収率
65～69歳	982	557	57%
70～74歳	1,141	717	63%
75～79歳	1,333	907	68%
80～84歳	809	533	66%
85～89歳	466	283	61%
90歳以上	269	163	61%
総計	5,000	3,160	63.2%

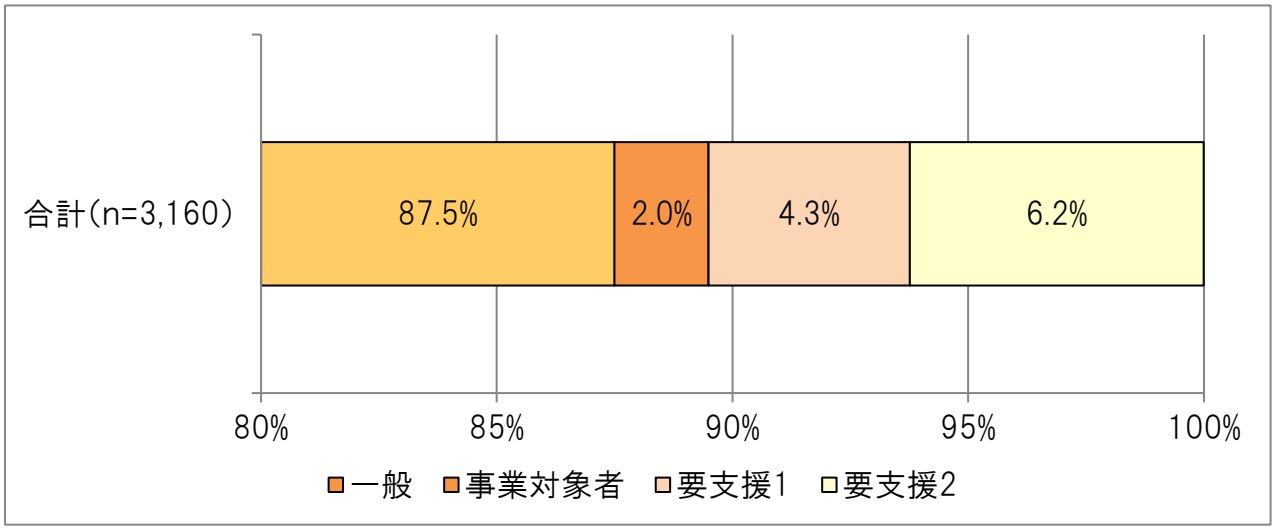
	回答率
65～69歳	17.6%
70～74歳	22.7%
75～79歳	28.7%
80～84歳	16.9%
85～89歳	9.0%
90歳以上	5.1%
総計	100.0%



③介護区分別

	対象者	回答者	回収率
一般	4,352	2,765	64%
事業対象者	89	63	71%
要支援1	229	135	59%
要支援2	330	197	60%
総計	5,000	3,160	63.2%

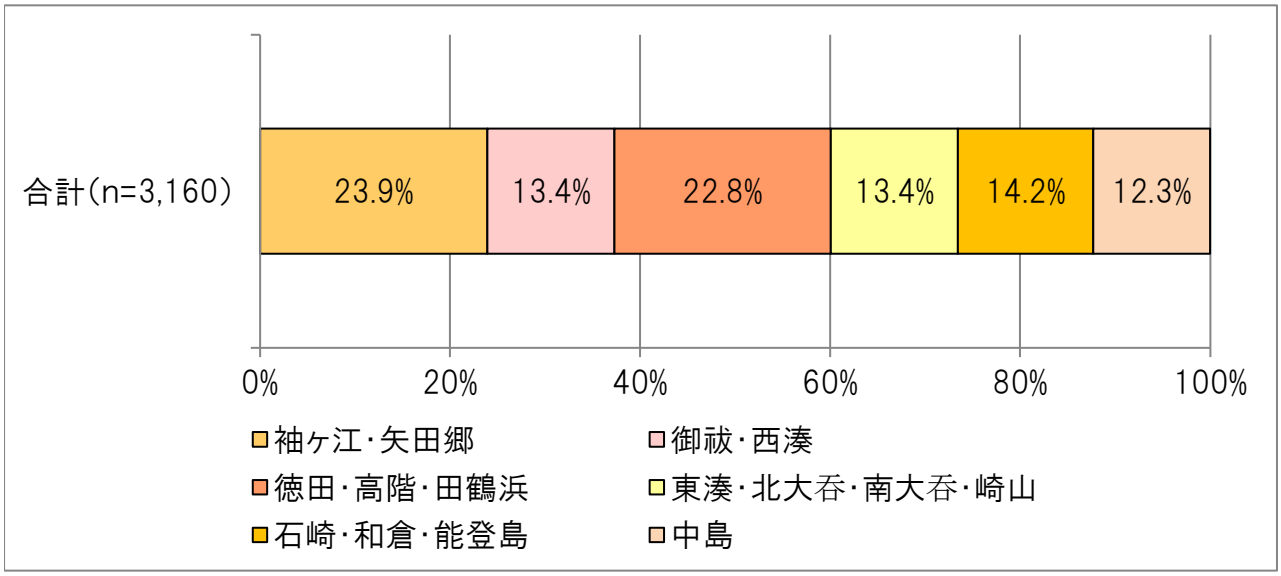
	回答率
一般	87.5%
事業対象者	2.0%
要支援1	4.3%
要支援2	6.2%
総計	100%



④日常生活圏域別

	対象者	回答者	回収率
袖ヶ江･矢田郷	1,230	756	61.5%
御祓･西湊	663	423	63.8%
徳田･高階･田鶴浜	1,100	719	65.4%
東湊･北大呑･南大呑･崎山	679	423	62.3%
石崎･和倉･能登島	742	450	60.6%
中島	586	389	66.4%
総計	5,000	3,160	63.2%

	回答率
袖ヶ江･矢田郷	23.9%
御祓･西湊	13.4%
徳田･高階･田鶴浜	22.8%
東湊･北大呑･南大呑･崎山	13.4%
石崎･和倉･能登島	14.2%
中島	12.3%
総計	100.0%



2 介護予防･日常生活圏域ニーズ調査結果のまとめ

＜圏域別比較＞ （%）

No.	指標	七尾市	日常生活圏域						
			袖ケ江･矢田郷	御祓･西湊	徳田･高階･田鶴浜	東湊･南大呑･北大呑･崎山	石崎･和倉･能登島	中島	平均
1	運動機能低下者割合	14.7	14.2	13.1	12.9	18.2	16.3	15.3	15.0
2	1年間の転倒あり割合	36.8	32.9	38.8	35.6	41.4	38.9	37.0	37.4
3	物忘れが多い者の割合	47.3	43.8	43.2	54.2	48.5	44.9	47.3	47.0
4	閉じこもり者割合	4.7	5.5	4.7	3.1	5.0	5.1	5.1	4.8
5	うつ割合（ニーズ調査）	20.5	20.9	19.9	19.3	21.8	23.7	16.9	20.4
6	残歯数19本以下の者の割合	64.3	58.5	63.4	63.8	70.4	62.7	72.7	65.3
7	要介護リスク点数の平均点	14.7	14.8	15.3	14.3	15.0	14.2	14.9	14.8
8	BMIが18.5未満の者の割合	6.3	6.5	8.5	5.5	4.9	7.5	5.3	6.4
9	独居者割合	18.3	19.9	18.9	16.3	17.8	17.2	19.8	18.3
10	IADL(自立度)低下者割合	13.5	15.1	15.3	10.8	15.0	12.3	13.6	13.7
11	主観的健康感が良い者の割合	79.5	81.1	80.2	79.3	78.8	80.0	76.0	79.2
12	幸福感がある者の割合	47.7	48.2	49.2	47.0	47.3	47.3	47.5	47.8
13	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	17.4	21.4	20.5	18.1	13.7	12.0	15.1	16.8
14	趣味の会参加者（月1回以上割合）	20.3	25.3	22.3	20.4	18.3	14.9	16.4	19.6
15	ボランティア参加者(月1回以上)割合	9.1	9.1	10.1	10.6	8.2	8.8	6.6	8.9
16	学習･教養サークル参加者(月1回以上)割合	5.9	7.5	6.5	6.3	4.6	4.1	5.1	5.7
17	グループ活動へ参加意向がある者の割合	50.2	45	53.0	50.0	51.0	48.1	59.0	51.0
18	グループ活動(企画･運営)へ参加意向がある者の割合	26.4	22.4	28.3	25.3	31.1	24.0	31.8	27.2
19	情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合	95.5	95.7	94.7	94.9	96.3	95.8	95.8	95.5
20	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合	93.1	91.7	93.4	94.3	92.4	93.1	94.0	93.2
21	手段的(看病や世話)サポート受領者割合	92.4	91.7	93.9	92.7	94.5	90.6	91.3	92.5
22	手段的(看病や世話)サポート提供者割合	85.8	91.5	83.9	88.4	85.4	86.2	85.7	86.9
23	喫煙する者の割合	9.8	9.1	9.9	9.6	11.0	10.8	8.8	9.9
24	経済的不安感がある者の割合	32.3	33.4	28.9	32.2	36.6	34.4	26.2	32.0

一般社団法人　日本老年学的評価研究機構

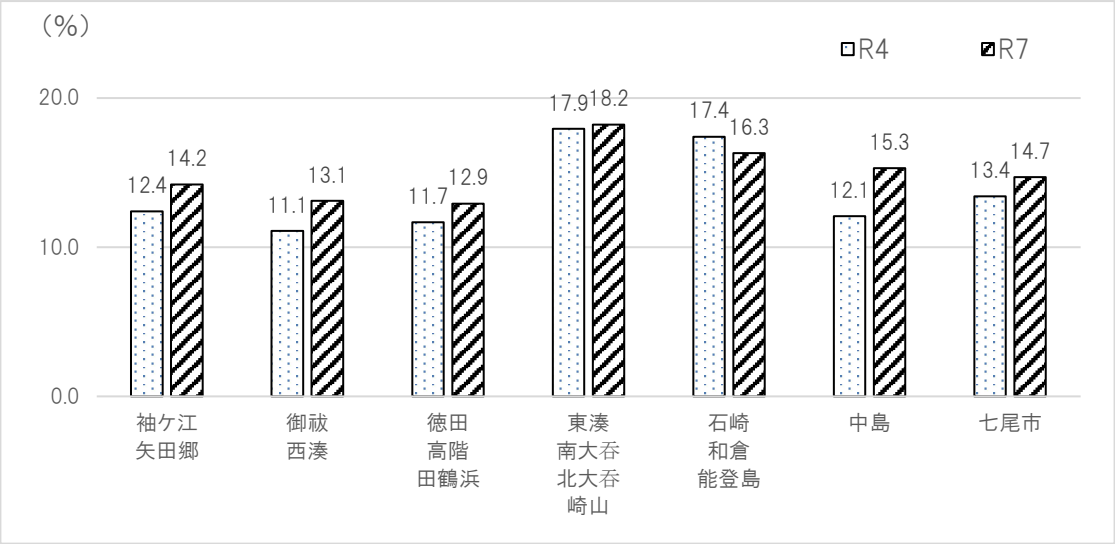
･･･各指標において割合が最も高い地域

3 介護予防･日常生活圏域ニーズ調査結果の状況

圏域別に結果の状況を前回と比較しました。圏域により抱える課題が異なることが分かります。

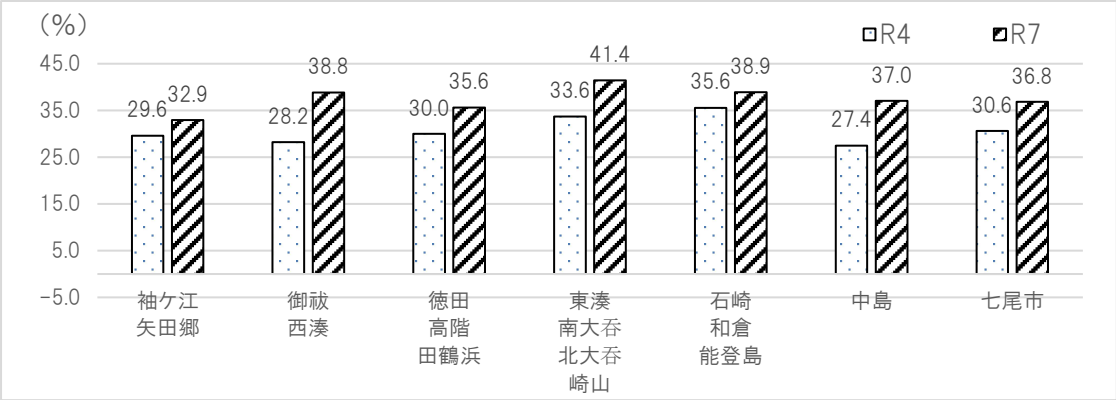
① 運動機能低下者割合

石崎･和倉･能登島地区のみ減少、中島地区が大きく増加した。



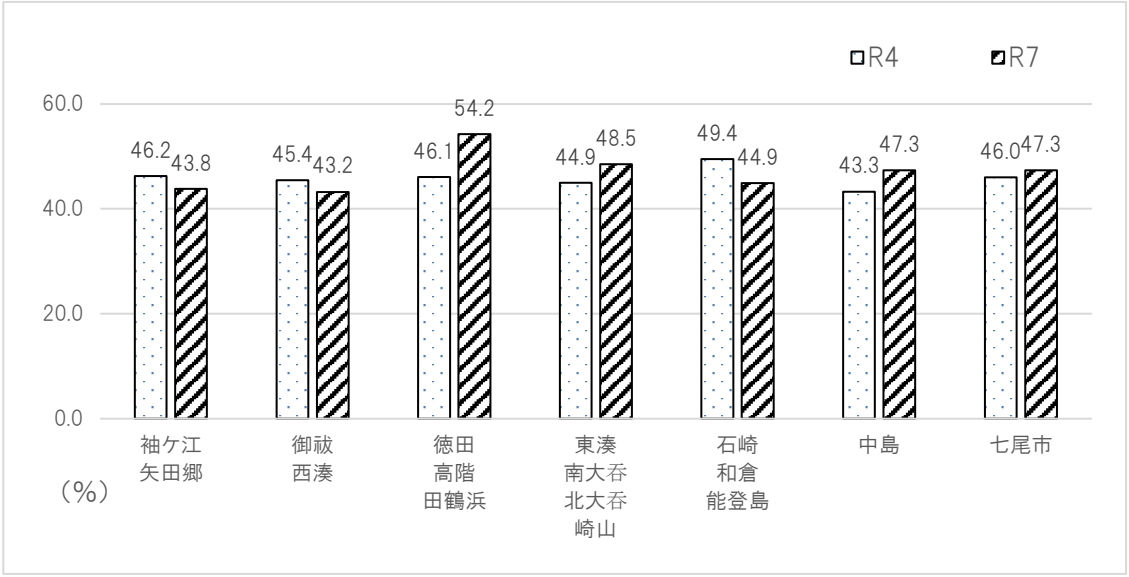
② １年間の転倒あり割合

御祓･西湊地区、中島地区が大きく増加した。市全体としても大きく増加した。

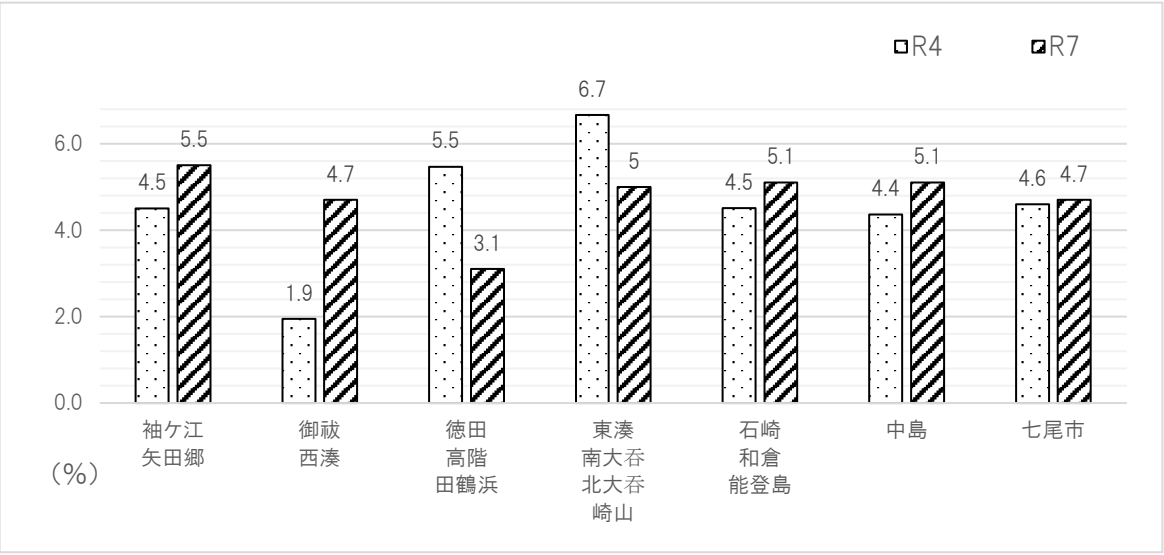


③ 物忘れが多い者の割合

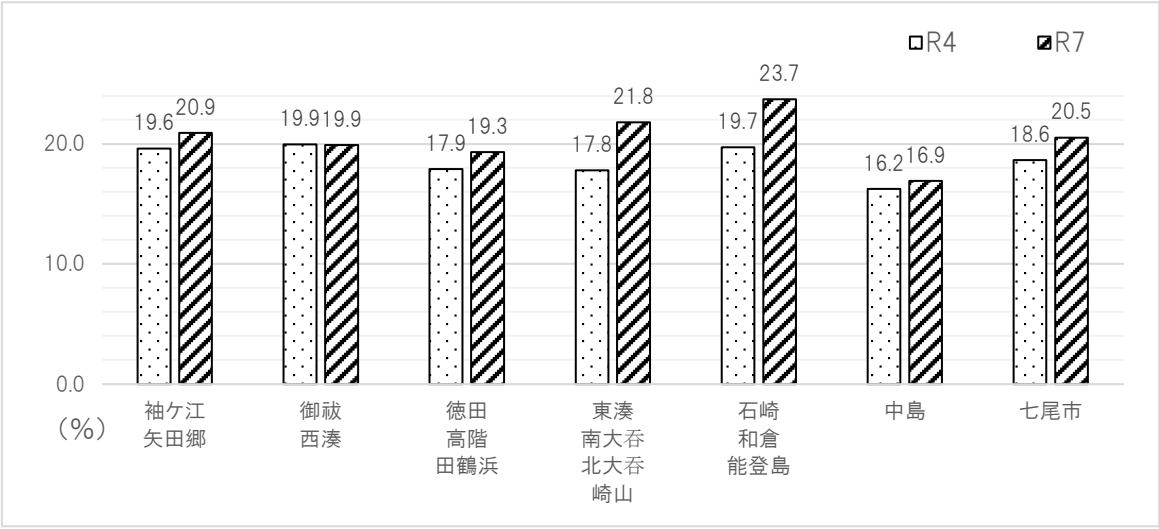
徳田･高階･田鶴浜地区、中島地区が大きく増加した。



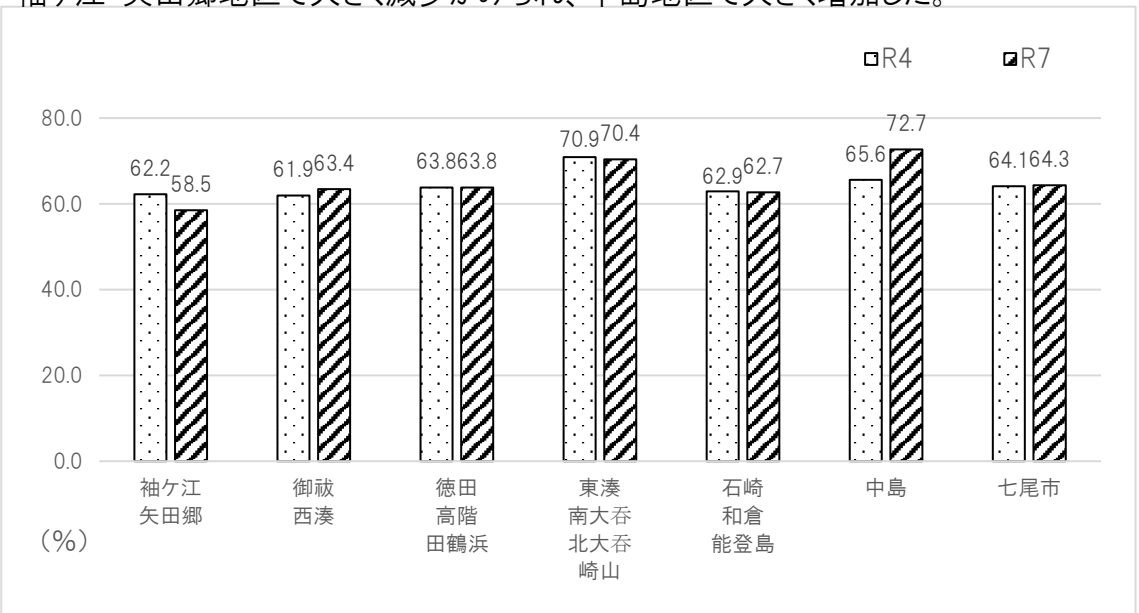
④ 閉じこもり者割合
御祓・西湊地区が大きく増加し、徳田・高階・田鶴浜地区は大きく減少した。



⑤ うつ割合
東湊・南大呑・北大呑・崎山地区、石崎・和倉・能登島地区で大きく増加した。

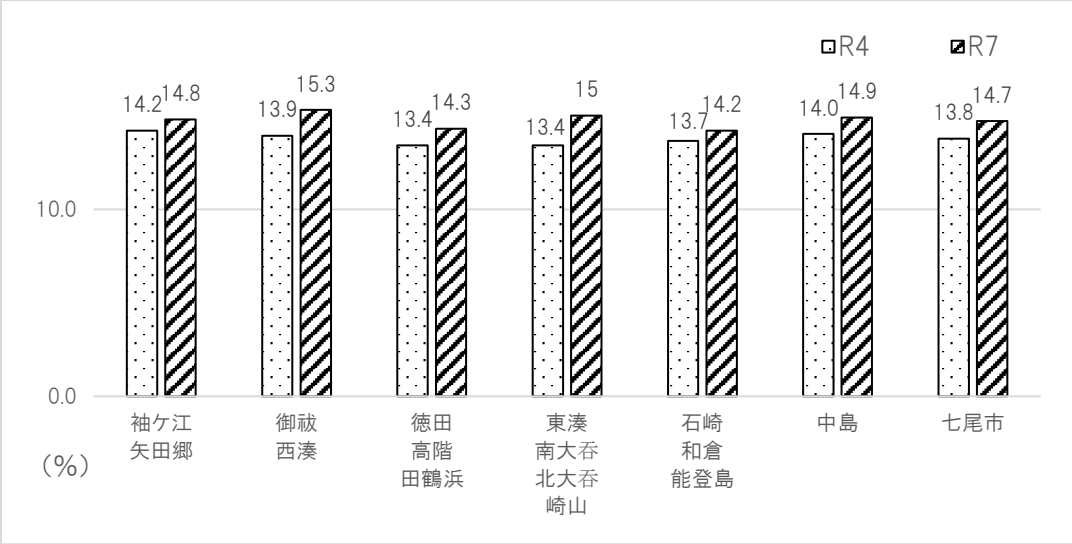


⑥ 残歯数19本以下の者の割合
袖ケ江・矢田郷地区で大きく減少がみられ、中島地区で大きく増加した。



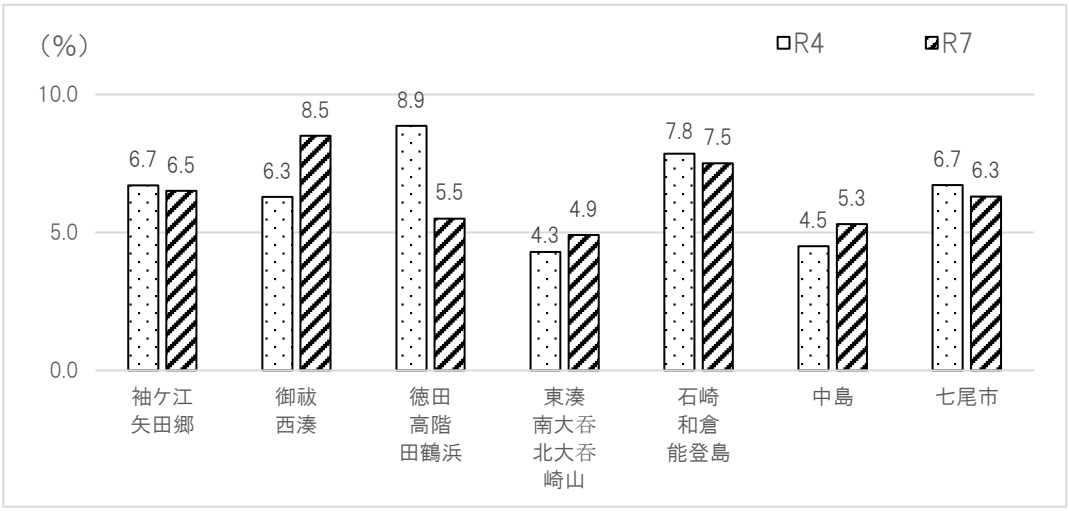
⑦ 要介護リスク点数の平均点

全体的に増加傾向。



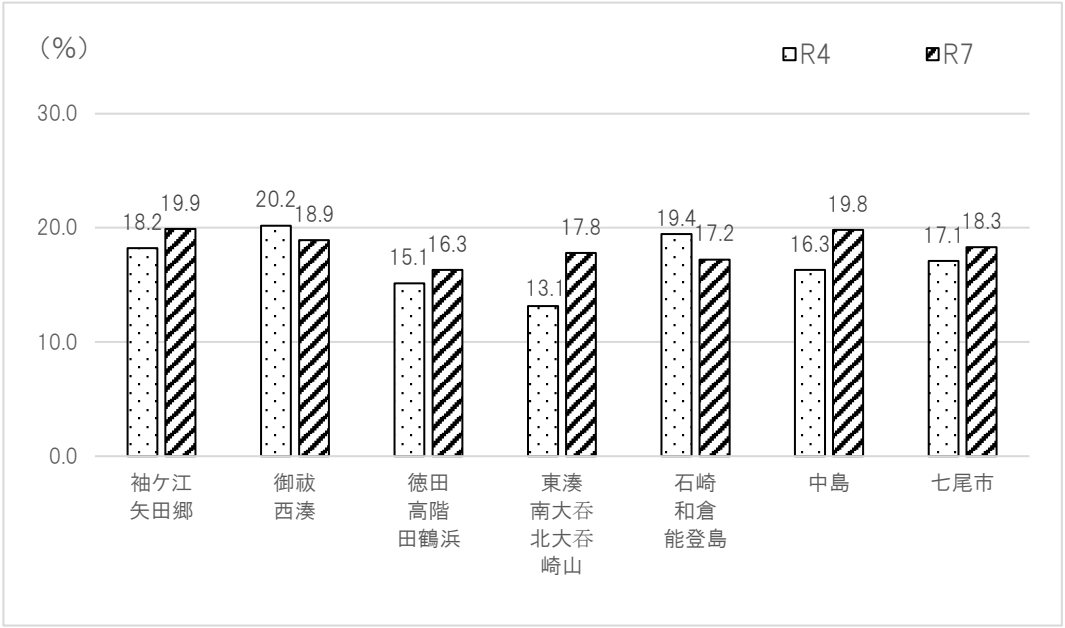
⑧ BMIが18.5未満の者の割合

御祓・西湊地区で大きく増加し、徳田、高階、田鶴浜で大きく減少した。

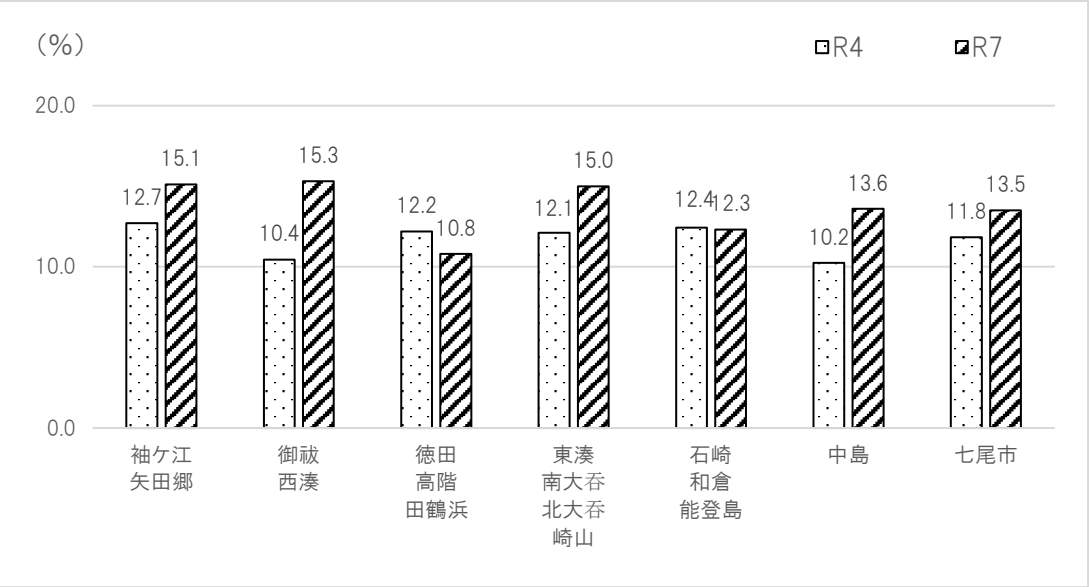


⑨ 独居者割合

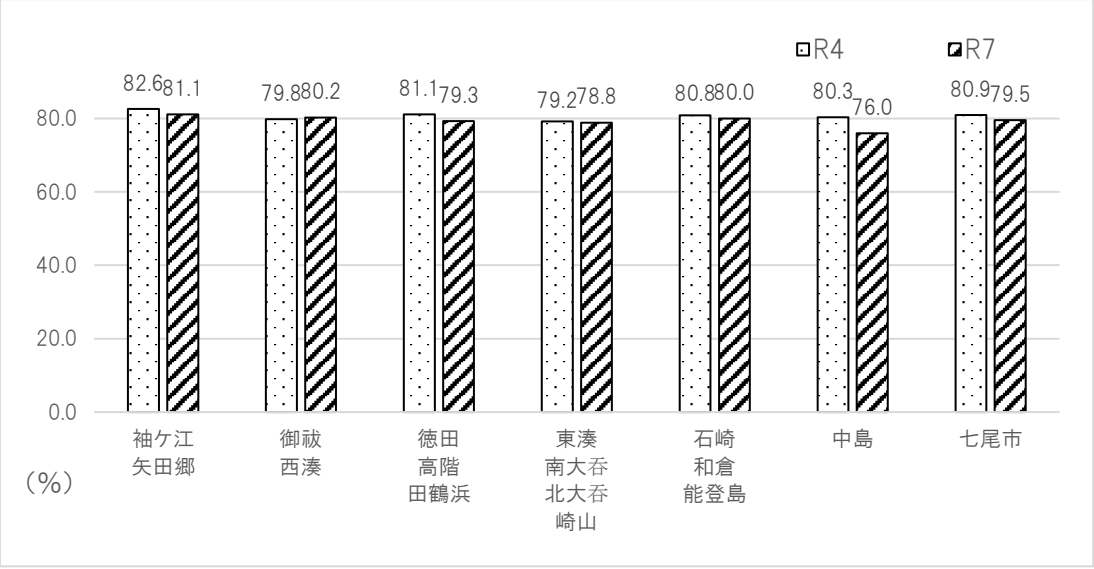
東湊、南大呑、北大呑、崎山地区で大きく増加した。



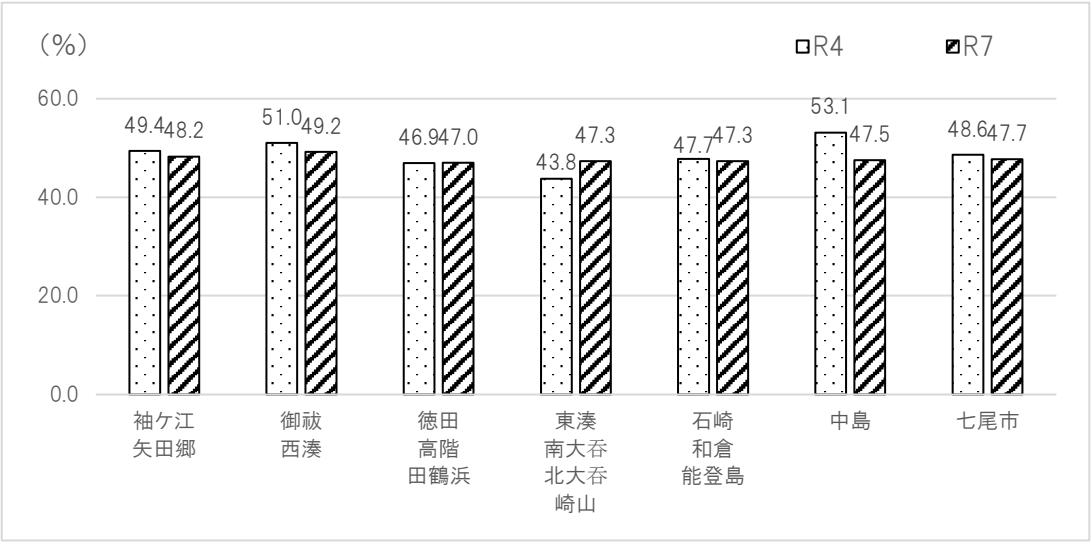
⑩ IADL（自立度）低下者割合
御祓・西湊地区で大きく増加し、徳田、高階、田鶴浜地区でわずかに減少した。



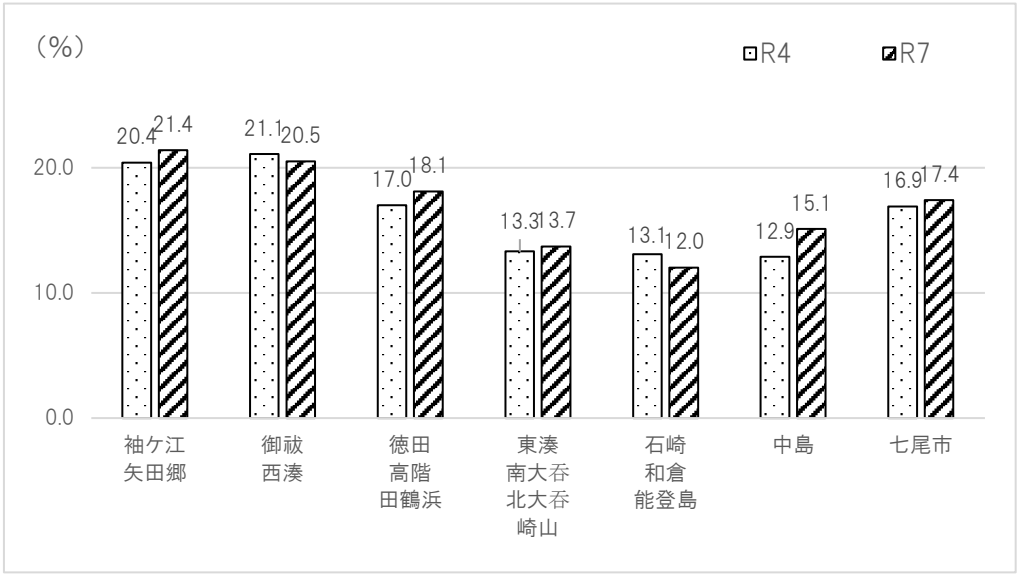
⑪ 主観的健康観が良い者の割合
中島地区で顕著に減少した。



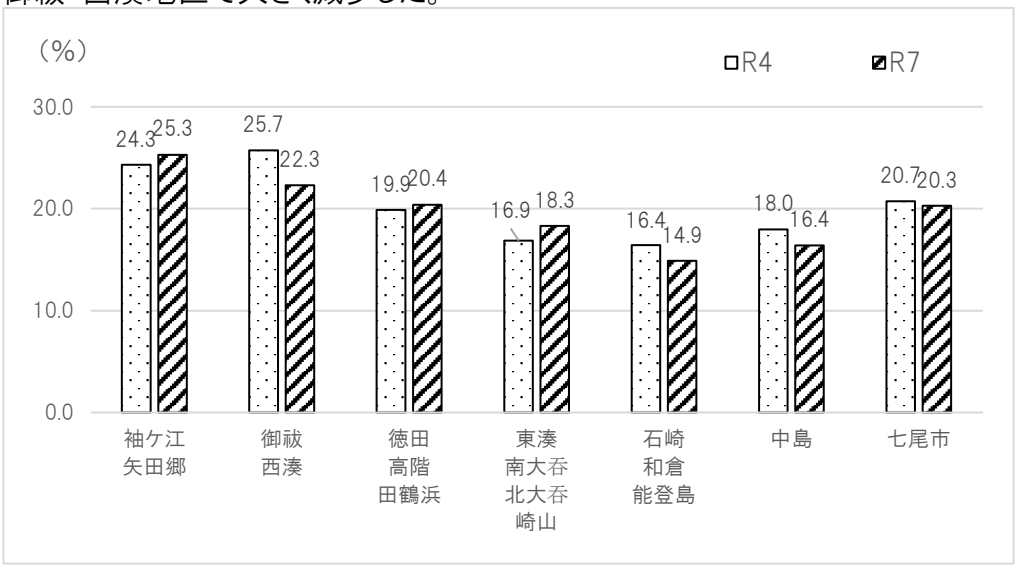
⑫幸福感がある者の割合
東湊、南大呑、北大呑、崎山地区で増加し、中島地区で大きく減少した。



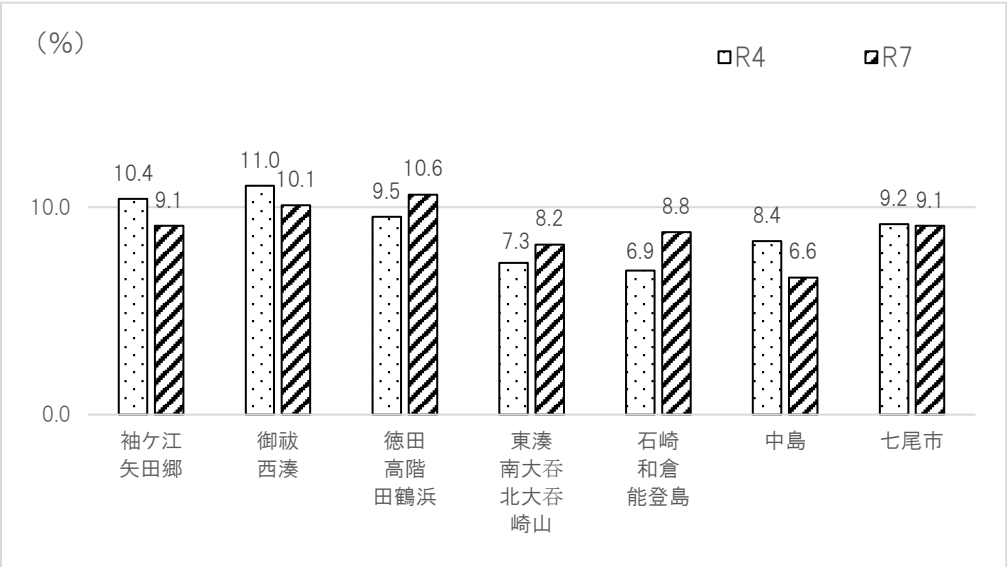
⑬ スポーツの会参加者（月１回以上）割合
中島地区で大きく増加した。



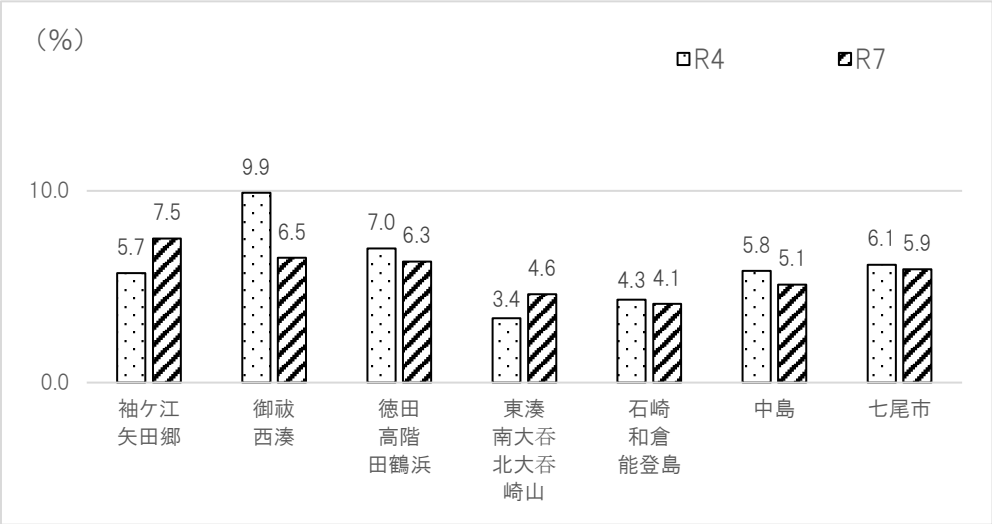
⑭ 趣味の会参加者（月１回以上）割合
御祓・西湊地区で大きく減少した。



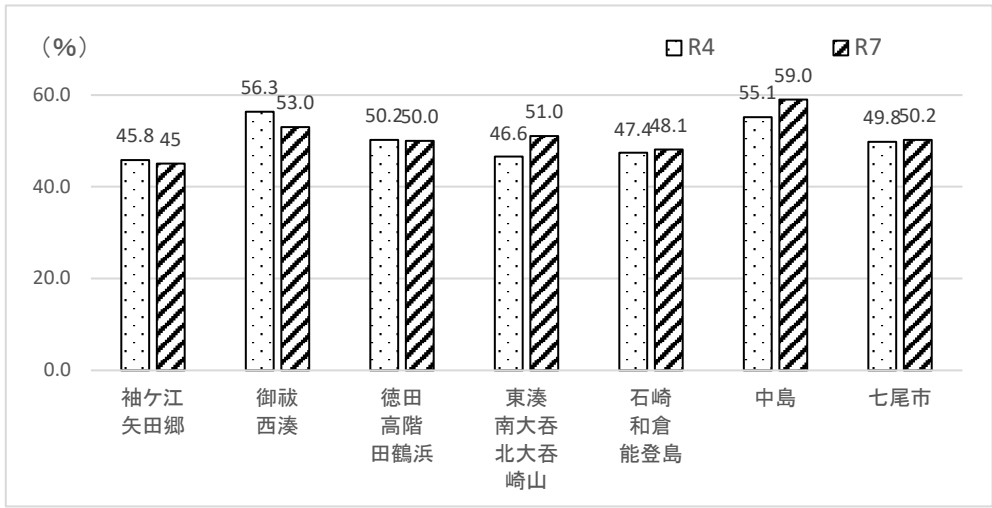
⑮ボランティア参加者（月１回以上）割合
石崎・和倉・能登島地区で大きく増加。中島地区で大きく減少した。



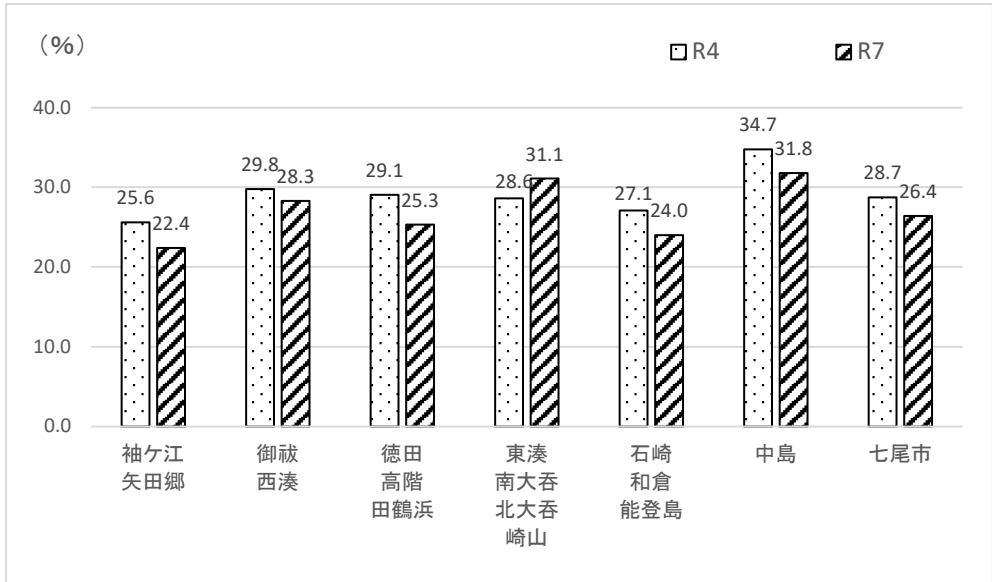
⑯ 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合
袖ヶ江・矢田郷地区、東湊、南大呑、北大呑、崎山地区で増加、御祓・西湊地区では大きく減少した。



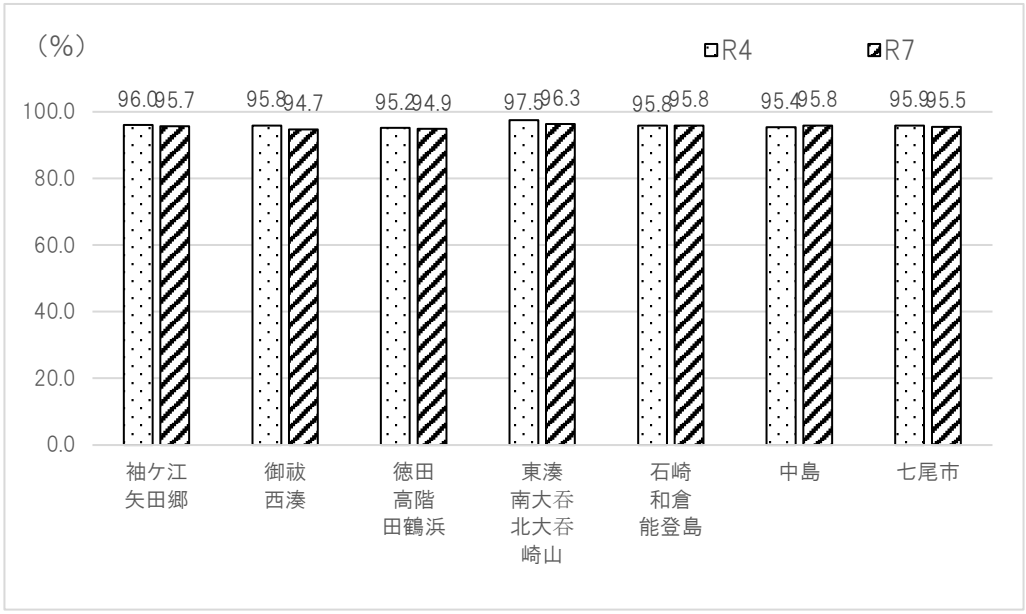
⑰ グループ活動へ参加意向がある者の割合
御祓・西湊地区で減少した。東湊、南大呑、北大呑、崎山地区、中島地区で増加した。



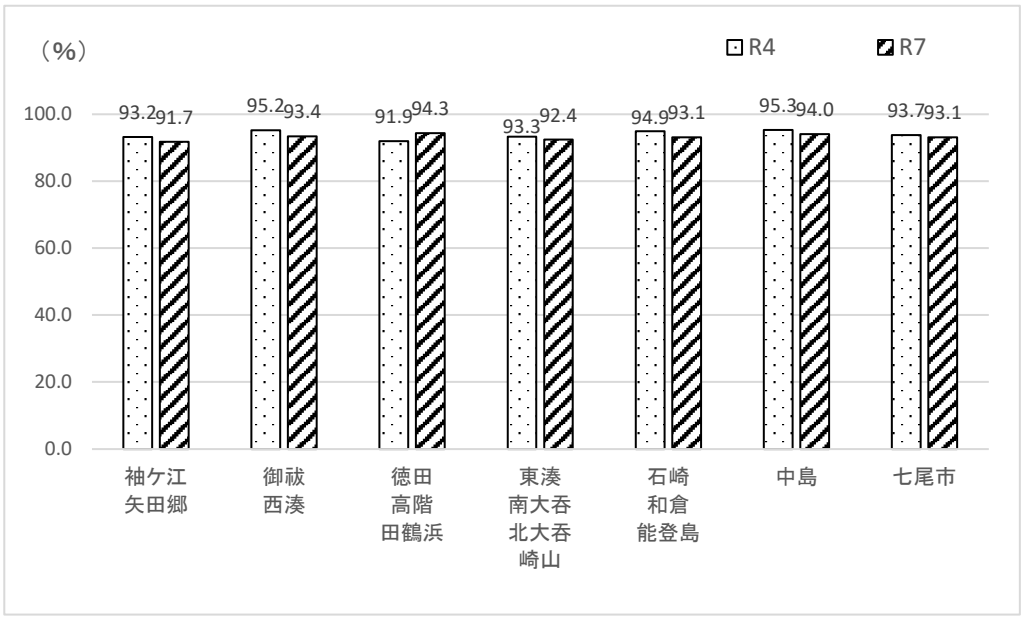
⑱グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合
東湊、南大呑、北大呑、崎山地区のみ増加した。



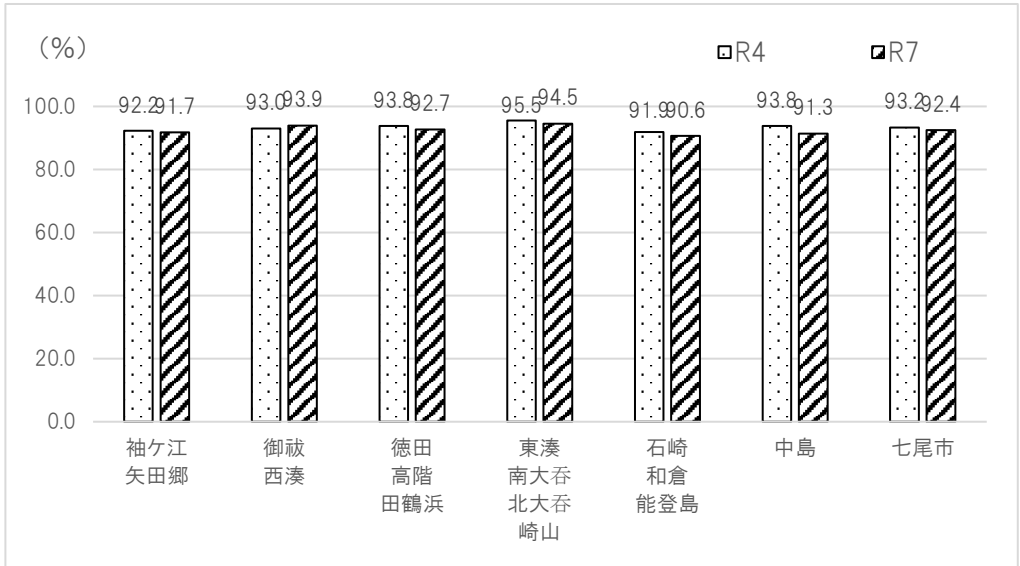
⑲情緒的（心配事や愚痴）サポート受領者割合



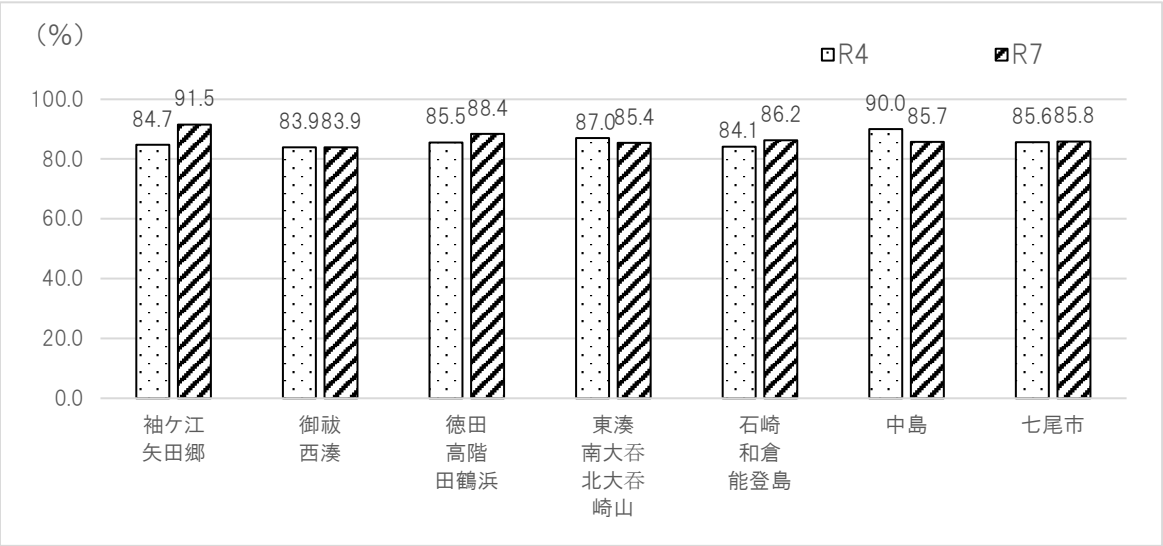
⑳情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者割合



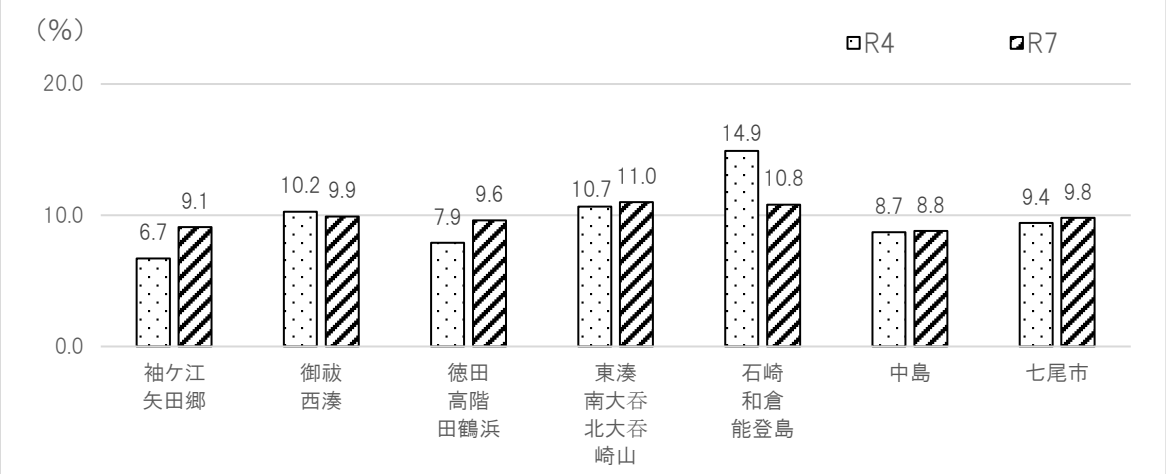
㉑手段的（看病や世話）サポート受領者割合



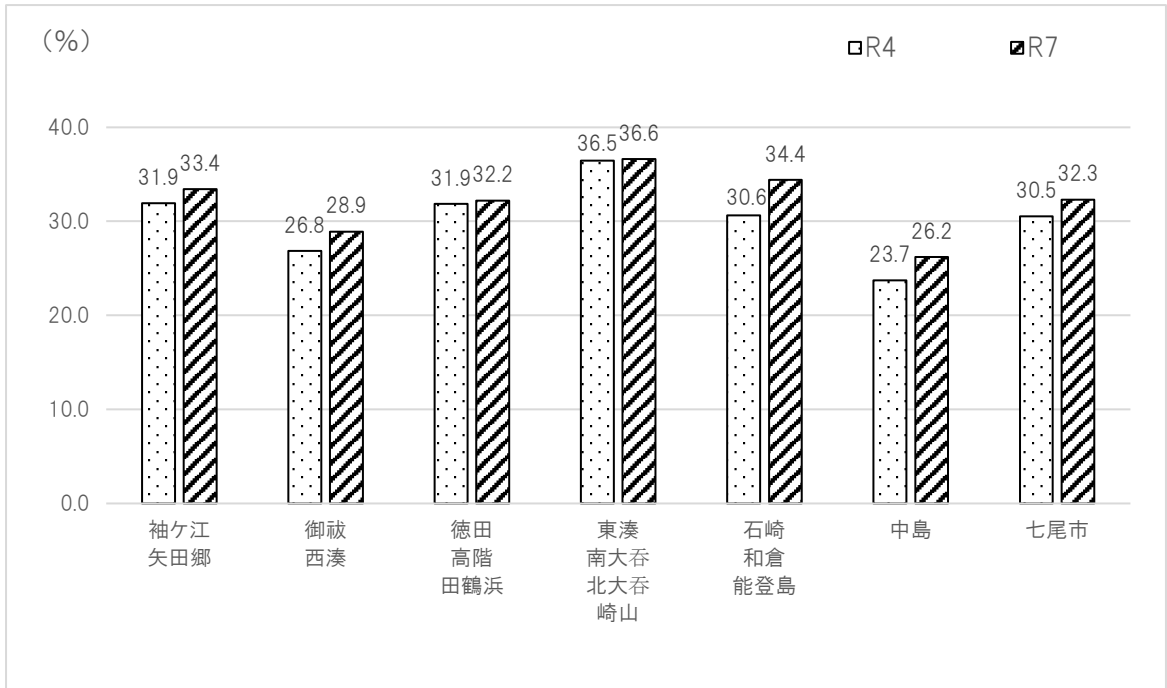
㉒ 手段的（看病や世話）サポート提供者割合



㉓喫煙する者の割合
袖ケ江・矢田郷地区で増加、石崎・和倉・能登島地区で大きく減少した。



㉔ 経済的不安感がある者の割合
石崎・和倉・能登島地区、中島地区で大きく増加した。



前回ニーズ調査時から項目別に悪化が目立つ地域は、御祓・西湊地区および中島地区でした。身体的健康（転倒歴、低栄養・痩せ、歯の健康）、生活機能（閉じこもり、IADL低下）、メンタル・社会参加（主観的健康感、幸福感、経済的不安感がある者の割合、趣味・ボランティア）など、広範な項目で見られます。生活習慣や医療・介護予防の入口だけでなく、社会的孤立やウェルビーイング（幸福感・主観的健康感）の低下が重なっている点が特徴です。

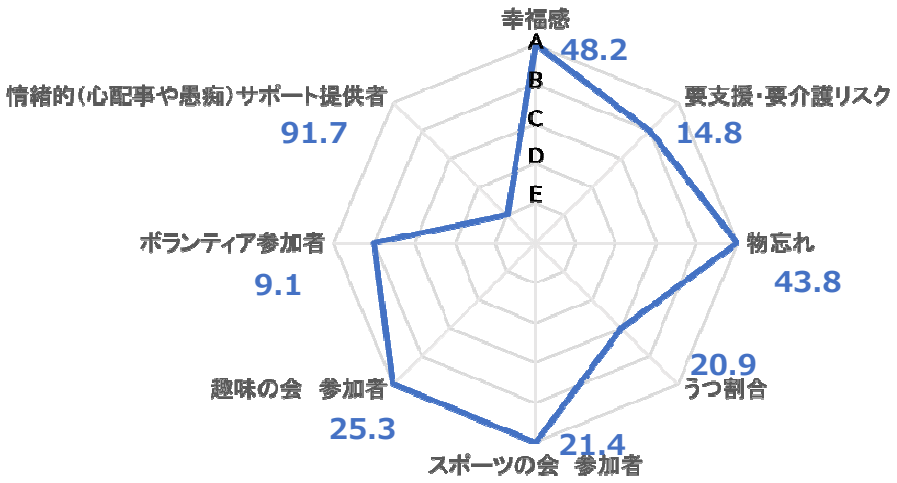
一方、改善が目立つ地域としては、石崎・和倉・能登島地区がありました。運動機能、認知機能の懸念（物忘れ）、喫煙、社会参加（ボランティア）などの項目で改善が見られます。地域住民の健康意識の向上や、特定の地域資源・活動がうまく機能している可能性が推測されます。

悪化が目立つ御祓・西湊地区、中島地区では、悪化している項目が多岐にわたるため、個別の医療・介護サービスへの接続だけでなく、「通いの場の再構築」や「食・栄養改善（BMI・低栄養対策）」等を一体的に進める包括的なアプローチが今後も必要と考えられます。

袖ケ江・矢田郷地区 高齢者全体　介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、地域診断書の中から主要指標として8指標を抜粋し6圏域で比較した結果を示します。

袖ケ江・矢田郷地区　高齢者全体　介護予防評価グラフ　※1



※1　各指標の参加自治体間の順位を、５段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味します。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	参加市町村平均
幸福感	幸福感が高い	A	48.2	47.7
要支援・要介護リスク	要支援・要介護リスクがやや低い	B	14.8	14.7
物忘れ	物忘れが少ない	A	43.8	47.3
うつ割合	うつ割合は平均	C	20.9	20.5
スポーツの会　参加者	スポーツの会　参加者が多い	A	21.4	17.4
趣味の会　参加者	趣味の会　参加者が多い	A	25.3	20.3
ボランティア参加者	ボランティア参加者がやや多い	B	9.1	9.1
情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者	情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者が少ない	E	91.7	93.1

コメント

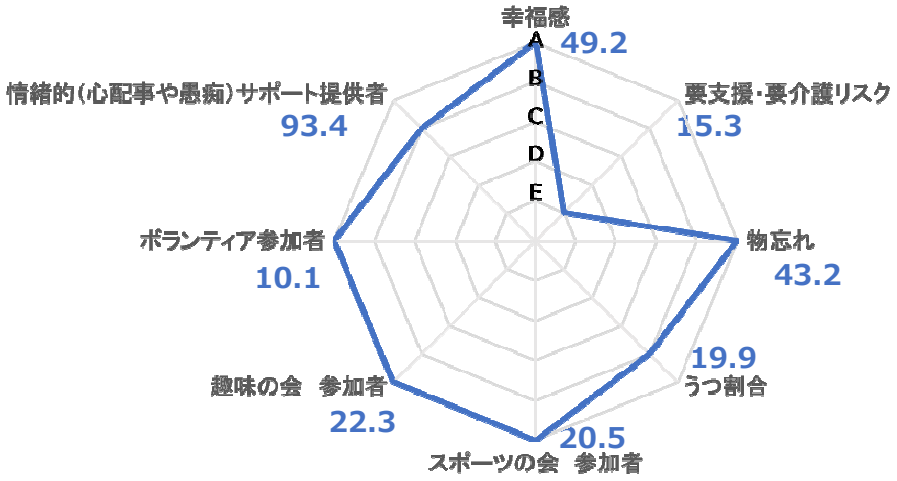
特徴・強みである指標は「⑪主観的健康感が良い者の割合」「②1年間の転倒あり割合」「⑥残歯数19本以下の者の割合」「⑬スポーツの会参加者(月1回以上)割合」「⑭趣味の会参加者(月1回以上)割合」「⑯学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合」「⑫幸福感がある者の割合(8/10点以上)」「③物忘れが多い者の割合」「㉓喫煙する者の割合」でした。

一方、課題のある指標は、「④閉じこもり者割合」「⑨独居者割合」「⑰グループ活動へ参加意向がある者の割合」「⑱グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合」「⑲情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」「⑩IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合」「㉒手段的(看病や世話)サポート提供者割合」の高齢者全体指標であることが考えられます。

御祓・西湊地区 高齢者全体　介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、地域診断書の中から主要指標として8指標を抜粋し6圏域で比較した結果を示します。

御祓・西湊地区　高齢者全体　介護予防評価グラフ　※1



※1　各指標の参加自治体間の順位を、５段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味します。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	参加市町村平均
幸福感	幸福感が高い	A	49.2	47.7
要支援・要介護リスク	要支援・要介護リスクが高い	E	15.3	14.7
物忘れ	物忘れが少ない	A	43.2	47.3
うつ割合	うつ割合がやや低い	B	19.9	20.5
スポーツの会　参加者	スポーツの会　参加者が多い	A	20.5	17.4
趣味の会　参加者	趣味の会　参加者が多い	A	22.3	20.3
ボランティア参加者	ボランティア参加者が多い	A	10.1	9.1
情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者	情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者がやや多い	B	93.4	93.1

コメント

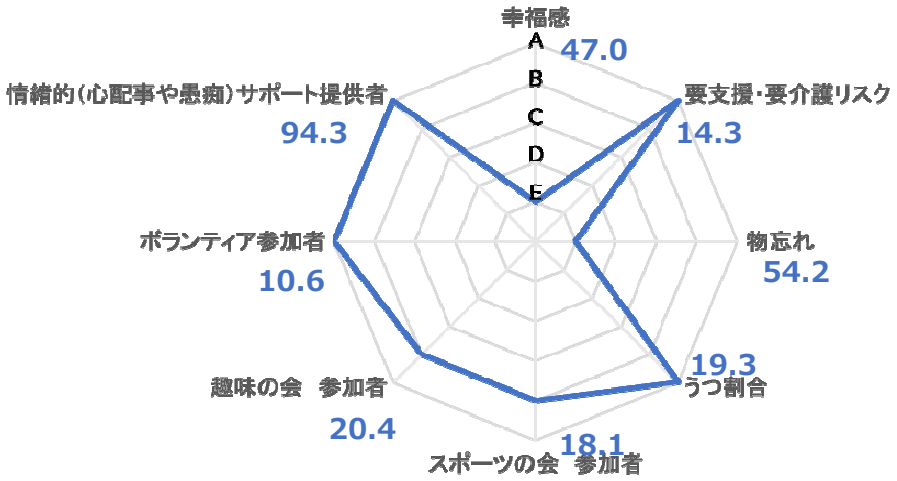
特徴・強みである指標は「⑫幸福感がある者の割合(8/10点以上)」「③物忘れが多い者の割合」「⑪主観的健康感が良い者の割合」「①運動機能低下者割合(基本チェックリスト)」「④閉じこもり者割合」「㉔経済的不安感がある者の割合」「⑬スポーツの会参加者(月1回以上)割合」「⑭趣味の会参加者(月1回以上)割合」「⑮ボランティア参加者(月1回以上)割合」「⑯学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合」「⑰グループ活動へ参加意向がある者の割合」「㉑手段的(看病や世話)サポート受領者割合」でした。

一方、課題のある指標は、「⑦要支援・要介護リスク点数(平均点)」「⑧BMIが18.5未満の者の割合」「⑩IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合」「⑲.情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」「㉒手段的(看病や世話)サポート提供者割合」の高齢者全体指標であることが考えられます。

徳田・高階・田鶴浜地区 高齢者全体　介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、地域診断書の中から主要指標として8指標を抜粋し6圏域で比較した結果を示します。

徳田・高階・田鶴浜地区　高齢者全体　介護予防評価グラフ　※1



※1　各指標の参加自治体間の順位を、５段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味します。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	参加市町村平均
幸福感	幸福感が低い	E	47.0	47.7
要支援・要介護リスク	要支援・要介護リスクが低い	A	14.3	14.7
物忘れ	物忘れが多い	E	54.2	47.3
うつ割合	うつ割合が低い	A	19.3	20.5
スポーツの会　参加者	スポーツの会　参加者がやや多い	B	18.1	17.4
趣味の会　参加者	趣味の会　参加者がやや多い	B	20.4	20.3
ボランティア参加者	ボランティア参加者が多い	A	10.6	9.1
情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者	情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者が多い	A	94.3	93.1

コメント

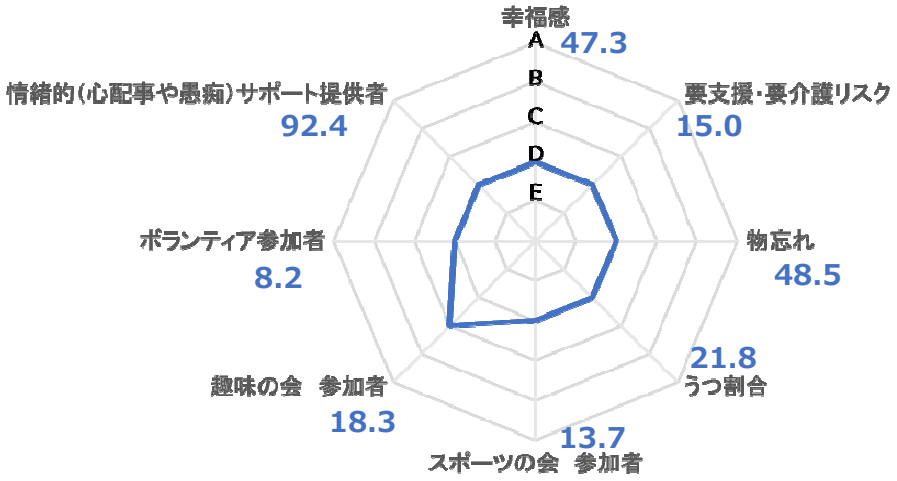
特徴・強みである指標は「①運動機能低下者割合(基本チェックリスト)」「④閉じこもり者割合」「⑩IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合」「⑨独居者割合」「⑮ボランティア参加者(月1回以上)割合」「⑳情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」「㉒手段的(看病や世話)サポート提供者割合」「⑦要支援・要介護リスク点数(平均点)」「②1年間の転倒あり割合」「⑤うつ割合(ニーズ調査)」でした。

一方、課題のある指標は、「⑫幸福感がある者の割合(8/10点以上)」「③物忘れが多い者の割合」「⑲情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」の高齢者全体指標であることが考えられます。

東湊・南大呑・北大呑・崎山地区 高齢者全体　介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、地域診断書の中から主要指標として8指標を抜粋し6圏域で比較した結果を示します。

東湊・南大呑・北大呑・崎山地区　高齢者全体　介護予防評価グラフ　※1



※1　各指標の参加自治体間の順位を、５段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味します。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	参加市町村平均
幸福感	幸福感がやや低い	D	47.3	47.7
要支援・要介護リスク	要支援・要介護リスクがやや高い	D	15.0	14.7
物忘れ	物忘れがやや多い	D	48.5	47.3
うつ割合	うつ割合がやや高い	D	21.8	20.5
スポーツの会　参加者	スポーツの会　参加者がやや少ない	D	13.7	17.4
趣味の会　参加者	趣味の会　参加者は平均	C	18.3	20.3
ボランティア参加者	ボランティア参加者がやや少ない	D	8.2	9.1
情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者	情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者がやや少ない	D	92.4	93.1

コメント

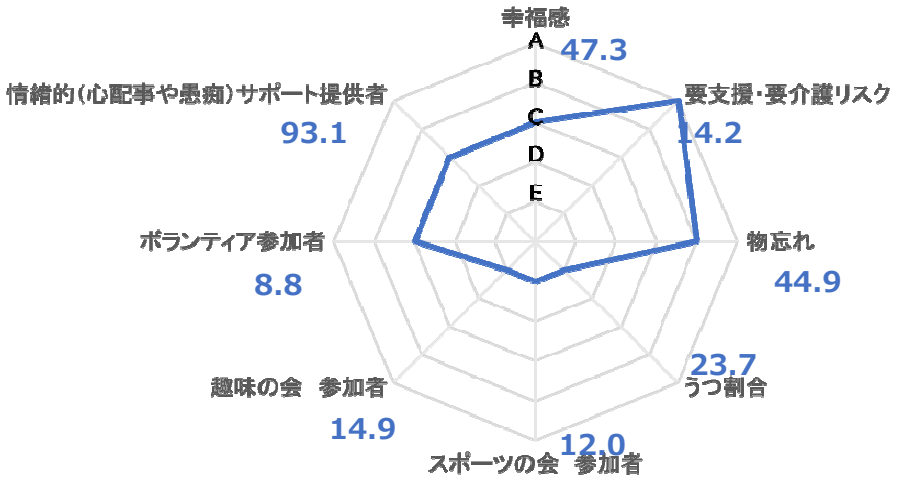
特徴・強みである指標は「⑧BMIが18.5未満の者の割合」「⑲情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」「㉑手段的(看病や世話)サポート受領者割合」「⑱グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合」でした。

一方、課題のある指標は、「①運動機能低下者割合(基本チェックリスト)」「②1年間の転倒あり割合」「㉓喫煙する者の割合」「㉔経済的不安感がある者の割合」「⑫幸福感がある者の割合(8/10点以上)」「⑪主観的健康感が良い者の割合」「⑦要支援・要介護リスク点数(平均点)」「⑥残歯数19本以下の者の割合」「③.物忘れが多い者の割合」「⑤うつ割合(ニーズ調査)」「⑬スポーツの会参加者(月1回以上)割合」「⑮ボランティア参加者(月1回以上)割合」「⑯学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合」「㉒情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」の高齢者全体指標であることが考えられます。

石崎・和倉・能登島地区 高齢者全体　介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、地域診断書の中から主要指標として8指標を抜粋し6圏域で比較した結果を示します。

石崎・和倉・能登島地区　高齢者全体　介護予防評価グラフ　※1



※1　各指標の参加自治体間の順位を、５段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味します。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	参加市町村平均
幸福感	幸福感は平均	C	47.3	47.7
要支援・要介護リスク	要支援・要介護リスクが低い	A	14.2	14.7
物忘れ	物忘れがやや少ない	B	44.9	47.3
うつ割合	うつ割合が高い	E	23.7	20.5
スポーツの会　参加者	スポーツの会　参加者が少ない	E	12.0	17.4
趣味の会　参加者	趣味の会　参加者が少ない	E	14.9	20.3
ボランティア参加者	ボランティア参加者は平均	C	8.8	9.1
情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者	情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者は平均	C	93.1	93.1

コメント

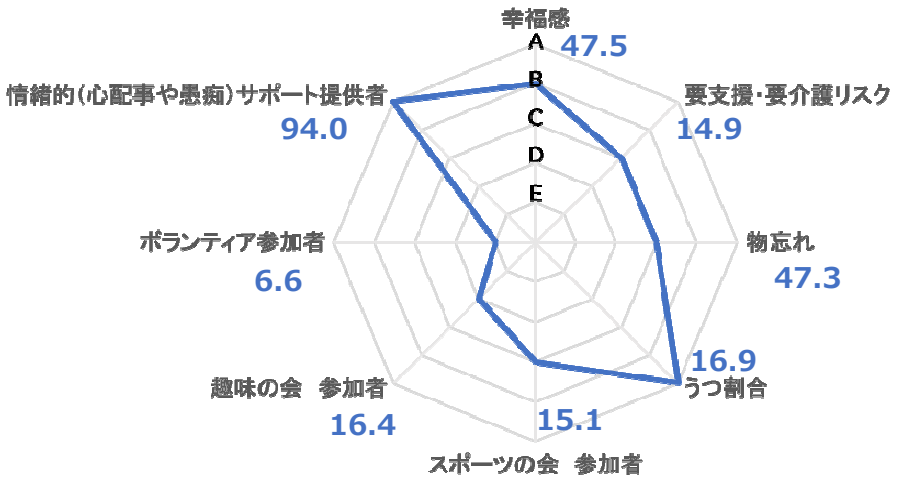
特徴・強みである指標は「⑦要支援・要介護リスク点数(平均点)」「⑥残歯数19本以下の者の割合」「⑩IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合」「⑨独居者割合」「㉒手段的(看病や世話)サポート提供者割合」でした。

一方、課題のある指標は、「⑤うつ割合(ニーズ調査)」「⑬スポーツの会参加者(月1回以上)割合」「⑭趣味の会参加者(月1回以上)割合」「⑯学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合」「㉑手段的(看病や世話)サポート受領者割合」「①運動機能低下者割合(基本チェックリスト)」「②1年間の転倒あり割合」「⑧BMIが18.5未満の者の割合」「㉓喫煙する者の割合」「㉔経済的不安感がある者の割合」「⑰グループ活動へ参加意向がある者の割合」「⑱グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合」の高齢者全体指標であることが考えられます。

中島地区 高齢者全体　介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、地域診断書の中から主要指標として8指標を抜粋し6圏域で比較した結果を示します。

中島地区　高齢者全体　介護予防評価グラフ　※1



※1　各指標の参加自治体間の順位を、５段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味します。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	参加市町村平均
幸福感	幸福感がやや高い	B	47.5	47.7
要支援・要介護リスク	要支援・要介護リスクは平均	C	14.9	14.7
物忘れ	物忘れは平均	C	47.3	47.3
うつ割合	うつ割合が低い	A	16.9	20.5
スポーツの会　参加者	スポーツの会　参加者は平均	C	15.1	17.4
趣味の会　参加者	趣味の会　参加者がやや少ない	D	16.4	20.3
ボランティア参加者	ボランティア参加者が少ない	E	6.6	9.1
情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者	情緒的（心配事や愚痴）サポート提供者が多い	A	94.0	93.1

コメント

特徴・強みである指標は「⑤うつ割合(ニーズ調査)」「㉓喫煙する者の割合」「㉔経済的不安感がある者の割合」「⑰グループ活動へ参加意向がある者の割合」「⑱グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合」「⑧BMIが18.5未満の者の割合」「⑲情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」「⑳情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」でした。

一方、課題のある指標は、「⑪主観的健康感が良い者の割合」「⑥残歯数19本以下の者の割合」「⑮ボランティア参加者(月1回以上)割合」「④閉じこもり者割合」「⑨独居者割合」「⑭趣味の会参加者(月1回以上)割合」「㉑手段的(看病や世話)サポート受領者割合」の高齢者全体指標であることが考えられます。

＜参考資料＞介護予防･日常生活圏域ニーズ調査　指標の定義

項番	指標名	単位	指標の定義
1	運動機能低下者割合	%	以下5項目のうち3項目以上当てはまる人の割合。 ①階段を手すりつたわらず昇ることができない ②椅子からつかまらず立つことができない ③15分位続けて歩くことができない ④過去1年で転んだ経験が1度または何度もある ⑤転倒に対して不安である
2	1年間の転倒あり割合	%	過去1年間に1度または何度も転んだ経験がある人の割合。
3	物忘れが多い者の割合	%	物忘れが多いと感じる人の割合。
4	閉じこもり者割合	%	外出する頻度が、週1回未満の人の割合。
5	うつ割合（ニーズ調査）	%	以下の2項目両方に該当する人の割合 ①この1か月間、気分が沈んだり、憂鬱 ②この1か月間、興味がわかない、楽しめない
6	残歯数19本以下の者の割合	%	残歯数19本以下の者の割合
7	要支援･要介護リスク点数の平均点	%	以下の項目から算出される点数の平均点（要支援･要介護リスク評価尺度） ①性別、②年齢、③バスや電車を使って1人で外出できない、④自分で食品･日用品の買い物ができない、⑤自分で預貯金の出し入れができない、⑥階段を手すりつたわらず昇ることができない、⑦椅子からつかまらず立つことができない、⑧15分位続けて歩くことができない、⑨過去1年で転んだ経験が1度または何度もある、⑩転倒に対して不安である、⑪身長･体重（BMI）が18.5未満、⑫昨年より外出の回数が減っている
8	BMIが18.5未満の者の割合	%	BMIが18.5未満の者の割合。
9	独居者割合	%	家族構成が一人暮らしの人の割合。
10	IADL（自立度）低下者割合	%	以下の5項目のうち1項目以上当てはまる人の割合。 ①バスや電車を使って1人で外出できない ②自分で食品･日用品の買い物ができない ③自分で食事の用意ができない ④自分で請求書の支払いができない ⑤自分で預貯金の出し入れができない
11	主観的健康感が良い者の割合	%	現在の健康状態が「とてもよい」または「まあ良い」と感じている人の割合。
12	幸福感がある者の割合	%	「現在どの程度幸せですか」に対して「8点」以上と回答した人の割合。
13	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	%	スポーツグループへの参加頻度（月1回以上）
14	趣味の会参加者(月1回以上)割合	%	趣味関係グループへの参加頻度（月1回以上）
15	ボランティア参加者(月1回以上)割合	%	ボランティアグループへの参加頻度（月1回以上）
16	学習･教養サークル参加者(月1回以上)割合	%	学習･教養グループへの参加頻度（月1回以上）
17	グループ活動へ参加意向がある者の割合	%	下記の設問について①または②に当てはまる人の割合。地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。 ①是非参加したい ②参加してもよい ③参加したくない ④既に参加している
18	グループ活動(企画･運営)へ参加意向がある者の割合	%	下記の設問について①または②に当てはまる人の割合。地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画･運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。 ①是非参加したい ②参加してもよい ③参加したくない ④既に参加している
19	情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合	%	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（以下の①～⑦のいずれかがいる人）の割合。①配偶者、②同居の子ども、③別居の子ども、④兄弟姉妹･親戚･親･孫、⑤近隣、⑥友人、⑦その他
20	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合	%	あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（以下の①～⑦のいずれかがいる人）の割合。①配偶者、②同居の子ども、③別居の子ども、④兄弟姉妹･親戚･親･孫、⑤近隣、⑥友人、⑦その他
21	手段的(看病や世話)サポート受領者割合	%	あなたの看病や世話をしてくれる人（以下の①～⑦のいずれかがいる人）の割合。①配偶者、②同居の子ども、③別居の子ども、④兄弟姉妹･親戚･親･孫、⑤近隣、⑥友人、⑦その他
22	手段的(看病や世話)サポート提供者割合	%	あなたが看病や世話をしてあげる人（以下の①～⑦のいずれかがいる人）の割合。①配偶者、②同居の子ども、③別居の子ども、④兄弟姉妹･親戚･親･孫、⑤近隣、⑥友人、⑦その他
23	喫煙する者の割合	%	たばこを吸っている人の割合。
24	経済的不安感がある者の割合	%	現在の暮らしの状況を経済的にみて「大変苦しい」または「やや苦しい」と感じている人の割合。